

ハイビジョン・システム評価用標準動画像 第2版の発刊

電波産業会 (ARIB) の品質評価法調査研究会では、これまで様々な標準動画像の制作を行ってきました。特に1993年(平成5年)、前身の放送技術開発協議会 (BTA) がテレビジョン学会 (現:映像情報メディア学会 (ITE)) と協力して制作した「ハイビジョン・システム評価用標準動画像」は、長年にわたり、ハイビジョン及びデジタル放送・通信の発展に大いに貢献してきました。しかしながら、制作から10数年が経過し、その後の撮像・記録・表示をはじめとする映像機器の性能向上も著しいこともあり、最新の映像機器やシステム評価に適した新たな標準動画像の要望が高まっていました。

こうした中、高品質化が進む映像システムや多様な映像サービスに対応するため、映像情報メディア学会の監修のもと新たな標準動画像を制作し、「ハイビジョン・システム評価用標準動画像 第2版」を発刊することになりました。

本標準動画像は、映像情報メディア学会と ARIB の品質評価の専門家が長年の経験と知見をもとに議論を重ね、企画・制作を進めたものであり、以下の特徴を有します。

- ITU-R スタジオ規格に準拠した有効走査線数 1080 本ハイビジョン映像
- 最新のカメラと記録機器を用いて制作した 10 ビット/画素の非圧縮映像
- 実際の放送コンテンツに近い性質の「一般画像」と、特定の評価に適した性質の「特殊画像」に分類して提供
- 同様のシーンを撮影した 1080/60i と 1080/60p のシーケンスを制作、さらに 1080/50I, 1080/24P のシーケンスも一部作成
- YCbCr 4:2:2 フォーマットに加え、RGB 4:4:4 フォーマットのデータを用意
- 夜景や音楽ライブ、ドラマ、スポーツ、色鮮やかな被写体映像など、多様な絵柄を収録



「ハイビジョン・システム評価用標準動画像 第2版」は、放送事業者や映像機器メーカーをはじめとする映像に関わる多くの関係者に、次世代映像技術研究の促進と本格化するデジタル映像メディア時代の様々な要望に応えるものとして、広く活用されることを期待し、ご案内致します。

★シリーズ内容表

	Aシリーズ (インターレース)	Bシリーズ (プログレッシブ)		Cシリーズ (Aシリーズを変換)
映像フォーマット	4:4:4/59.94i 4:4:4/50i	4:2:2/59.94p	4:4:4/24p	4:2:2/59.94i 4:2:2/50i
カラーモード	RGB	YCbCr	RGB	YCbCr
ファイル形式	連番 TIFF	連番 YUV	連番 TIFF	連番 YUV
シーケンス長	タイトル(1 sec.)+ 本編(15 sec.)	タイトル(1 sec.)+ 本編(15 sec.)	タイトル(1 sec.)+ 本編(15 sec.)	タイトル(1 sec.)+ 本編(15 sec.)
メディア	片面 2 層 DVD	片面 2 層 DVD	片面 2 層 DVD	片面 1 層 DVD

★シーケンス数

- 4:4:4/59.94i 45 本(一般画像:26 本、特殊画像:19 本)
 - 4:2:2/59.94p 33 本(一般画像:18 本、特殊画像:15 本)
- 1シーケンスを 1 枚の DVD に収録し、シーケンス単位で頒布

[一般画像の例]



[特殊画像の例]



サンプル動画像及び解説書は映像情報メディア学会のホームページからご覧いただけます。

<http://www.ite.or.jp/>

★価格

- 基本価格:会員価格 14,700 円/1 シーケンス(内消費税 700 円)
非会員価格 16,170 円/1 シーケンス(内消費税 770 円)
(ARIB 会員には会員価格が適用されます。)
- 割引価格:購入数に応じて割引価格

割引 :	
・ 10 シーケンス以上 20 シーケンス未満	5%割引
・ 20 シーケンス以上 50 シーケンス未満	10%割引
・ 50 シーケンス以上 78 シーケンス未満	15%割引
・ 78 シーケンス以上	20%割引

★頒布開始

2009年11月1日

★頒布問合せ先

(財)NHKエンジニアリングサービス 企画業務部
〒157-8540 東京都世田谷区砧1-10-11
TEL 03-5494-2406 FAX 03-5494-2152
<http://www.nes.or.jp>